

第 6 回 京都市駐車場整備連絡協議会 摘録

1 日 時 平成 22 年 3 月 18 日（木） 15 時 30 分 ～ 17 時 30 分

2 場 所 職員会館かもがわ

3 出席者 別紙出席者名簿参照

4 議事内容

（１）開会

（塚口会長）

- 先般実施されたパブリックコメントの結果を踏まえて、委員のみなさまの活発な議論をお願いしたい。

（２）議事

- ア 「京都市駐車施設整備に関する基本計画」(素案)に対する意見募集結果について
- イ 「京都市駐車場整備地区における駐車場整備計画」(素案)に対する意見募集結果について
- ウ 今後のスケジュール

（３）意見交換

- ア 「京都市駐車施設整備に関する基本計画」(素案)に対する意見募集結果について

（山田忠委員）

- 一般的にパブリックコメントを実施すると総論から詳細な部分に渡って雑駁な意見が集まるものであり、本協議会でこういった方針に沿って意見を反映すべきか議論すべきではないか。

（塚口会長）

- 本協議会の役割の範囲を考慮すると、「歩くまち・京都」を目指すという京都市の基本方針を前提に、議論を進めていきたい。

（長谷川委員）

- 自動車交通を抑制すると、観光や商業がさびれてしまうことを心配する意見が根強くあることを感じたので、今後どのようにして、この計画を広報していくのかが今後の大きな課題である。また、荷捌きをどうするのかといった懸念も以前から指摘されているものである。

(塚口委員)

- 海外を中心に豊富にある成功事例を周知していくことが重要であると思う。

(事務局)

- パブリックコメントに用いた概要版にも、事例を掲載している。

(倉内委員)

- 一般の人が分かりやすいチラシやパフレットなどを用意いただければ良いと思う。

(事務局)

- 市長を先頭に全庁を上げての体制で「歩くまち・京都」を推進しているところである。モビリティ・マネジメントの手法を用いて、市民新聞を活用しながら普及啓発・行動変容に努めていかなければならないと考えている。

(槇村委員)

- 先進事例について実感してもらうためには、現地を訪れることが重要ではないか。公共交通を中心にまちを再生するということは非常に困難な取組であるので、先進事例においても様々な苦労があり、どうやって乗り越えたかという話は、大変参考になると思う。

(北原代理出席)

- 今日のように雨が降って寒い日や、夏の暑い日には、歩いて楽しくない。ハワイのような気候ならば一年中歩いて楽しいが、京都はそうでない気候の日も多いのではないかな。

(山田忠委員)

- 「楽しさ」と「快適性」は意味合いが異なるものである。
寒暑や台風など快適でない気候の多い日本に住んできた日本人の四季の楽しみ方は、「その時はつらかった事も思い出すと楽しい」というものであると思う。

(山田敬委員)

- 今まででは、ほとんど歩くことがなかったが、この協議会に参加するようになって、少し歩いてみようということを考えるようになった。
パブリックコメントの意見について箇条書きに集約されたものだけでなく、意見をそのままの形で拝見できれば、また違った感想もあるかもしれないと感じた。

(塚口会長)

- 上位計画である「歩くまち・京都」総合交通戦略に沿った方向で、取り入れられる意見については反映できれば良い。事務局の方で、反映（案）を考えておられたら披露いただきたい。

(事務局)

- 「歩くまち・京都」総合交通戦略」に沿った形で、意見の反映策を作成する。

イ 「京都市駐車場整備地区における駐車場整備計画」(素案)に対する意見募集結果について

(倉内委員)

- 駐車場は足りているけれども、計画を立案して、まだ整備するという展開が理解しにくいというのが、いくつかの意見にみられるポイントである。必要な駐車場の整備は必要であるのけれども、配置を検討しながらマネジメントしていくものであるという展開を説明する文章を足すことによって理解されやすくなるのではないかな。

(塚口会長)

- 駐車場法に基づいたものであるなので名称を変更することはできないが、気持ちとしては「駐車場整備・『マネジメント』計画」といったものである。
整備計画の冒頭にマネジメントを包含した計画であると記載するか、それが駐車場法との関係で難しいのであれば基本計画に記載するか、どちらかを検討いただけないかな。

(事務局)

- 現在の素案の P. 4 に、そのような主旨を記載している。
基本計画にも P. 5 に「施策全体をマネジメントする」と記載していますが、表現が分かりにくく、伝わっていない可能性がある。

(早瀬委員)

- 基本的には良くまとまっていると言うことをまず第一に申し上げたい。
クルマ利用という個人のライフスタイルに対して干渉することは如何なものかという意見がパブリックコメントでも散見されるが、このままでは問題であるということが現状の出発点になっている。

(芝原委員)

- 二輪車の抑制・廃止といった意見が寄せられているが、そこまで言うのはどうか。
ディズニーランドのような大きなテーマパークがまちなかに出来たと思えば、周囲に駐車場があって、歩いたり京都らしい人力車とかに乗ったりしてテーマパークの中を楽しむようなイメージを感じた。

(塚口会長)

- 京都らしい短距離輸送手段を活用する可能性は考えられる。

(岩本代理)

- クルマの抑制に対する反発というのは、ちょっと歩いたら解消される可能性があるのではないかな。

それでも路上駐車をするような横着者に対するコントロールについては、取り締まりとして、警察においても実施すべき内容である。

(島田委員)

- 利用者があるので駐車場業を営める訳であり、駐車場整備は制限しなくても利用者が少なくなれば自然と別の用途に転換される。
市民生活にとってこういう不便があるけれども、世界に誇れる京都を生み出すことができるという様に、行政の強いリーダーシップが必要なのではないか。

(塚口会長)

- クルマから降りて歩くためには、駐車場は不可欠な施設である。5分、10分なら歩けるが20分、30分となると歩けないので、適切な場所に駐車場が整備されていることが重要である。

(大橋委員)

- 駐車場整備地区については駐車場が充足しているので附置義務の引き下げ等を検討されるということは理解できる。地域ルールといったことが記載されているが、コインパークについて、どのようにコントロールされるお考えかお聞かせいただきたい。

(事務局)

- コインパークのコントロールも、取り組むべき施策の一つであると考えている。

(山田忠委員)

- 市民の意見の中で、自転車、自動二輪、荷捌きについては、気になる部分ではある。

(倉内委員)

- 短期・中期・長期の目標を立てた方が良いという意見があったが、その通りであると思う。

(槇村委員)

- 「マネジメント」という言葉を使ったサブタイトルを整備計画につける等という方法によって打ち出すことによって、新しい取組であるということが伝わるのではないか。

(長谷川委員)

- 基本計画（素案）P.14に、「京都の都市計画に相応しい」といった文言により景観の取組との連携の気持ちを滲ませておいてはどうか。

ウ 今後のスケジュール

(事務局)

- 次回は3月25日（木）に最終の第7回協議会を開催し、「京都市駐車施設整備に関する基本計画」ならびに京都市駐車場整備地区における駐車場整備計画」これを踏まえて4月以降に策定・広報をしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

(5) 閉会（水田交通政策監）

- 大変お忙しい中恐縮ですが，もう一度集まって頂いて，最後の確認をしていただきたいと考えている。本日は，本当に貴重な意見を頂戴したと受け止めている。総論賛成・各論反対ということが多い中で，同じ方向を向いた議論ができたと感じている。本日は誠にありがとうございました。

第6回 京都市駐車場整備連絡協議会 出席者名簿

分野	所 属	役 職	委 員 氏 名	出欠	代 理
学識経験者	立命館大学理工学部教授		塚口 博司	出席	
	京都女子大学現代社会学部教授		横村 久子	出席	
	京都大学大学院工学研究科准教授		山田 忠史	出席	
	岐阜大学工学部准教授		倉内 文孝	出席	
有識者	京都商店連盟 会長		早瀬 善男	出席	
	京都百貨店協会 事務局長		大橋 弘司	出席	
	(社) 京都府建築士会 常務理事		山田 敬子	出席	
駐車場関係団体	(財) 京都市都市整備公社 総務駐車場部長		奥村 哲也	出席	
	京都駐車協会 会長		青木 善男	代理	北原 洋司
	全京都駐車場協会 会長		島田 哲夫	出席	
市民公募委員	市民公募委員		芝原 直子	出席	
	市民公募委員		長谷川 吉典	出席	
	市民公募委員		松田 直子	欠席	
関係行政機関	国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 副所長		西海 俊幸	欠席	
	京都府 建設交通部 道路建設課長		中川 茂男	欠席	
	京都府警察本部 交通部 交通規制課長		川村 猛	代理	調査官 楓 和憲
	京都府警察本部 交通部 駐車対策課長		猪本 英雄	代理	課長補佐 岩本和彦
京都市関係課	都市計画局 歩くまち京都推進室長		佐伯 康介	出席	
	都市計画局 歩くまち京都推進室担当部長		木村 裕	出席	
	産業観光局 商工部 商業振興課長		高見 孝幸	代理	大規模店舗係長 高山浩明
	都市計画局 都市企画部 都市計画課長		岩井 英人	出席	
	都市計画局 建築指導部 建築審査課長		溝上 省二	出席	
	建設局建設企画部 建設企画課長		大嶋 政夫	欠席	
	建設局 土木管理部 道路河川管理課技術調整担当課長		濱田 滋	欠席	
	建設局 土木管理部 自転車政策課長		川越 順二	出席	